

日本生物学会第94回全国大会(広島大会)研究発表プログラム

口頭発表 1月12日(土)午前

A会場(L102講義室) 9:00~12:20

9:00~10:00		座長 大鹿 聖公 (愛知教育大学)
1A0900	ファストプランツを用いた植物の実験観察教材の研究 ～小学校第5学年における授業実践を通して～	○二飯田きみえ(金沢大・院)・坂尻秀樹(金沢市立新神田小学校)・山下優子(金沢市立新神田小学校)・矢倉公隆(金沢大・院)
1A0915	漬物を用いた微生物の観察 ～原核生物と真核生物を同視野に観察する方法～	中道貞子 (生物教育研究所・生物教育サポーター)
1A0930	鼓膜と前庭窓の面積比による聴覚系の音の増幅機構の説明モデル (※電話方式) を用いた実習の紹介	○村田公一(専門学校日本聴能言語福祉学院)・村田晶子(第二グレイスフル春日井)・廣渡洋史(岐阜保健短期大学)・池田雅志(岐阜保健短期大学)・高橋哲也(専門学校日本聴能言語福祉学院)
1A0945	カンボジアにおける『進化』の教材開発	○秋山兼太郎・森本弘一 (奈良教育大・院)
休憩		
10:10~11:10		座長 市石 博(都立国分寺高校)
1A1010	教員志望学生が保有する進化の概念及び進化の学習指導における意識調査	○浅野竜也 (愛知教育大・院) ・大鹿聖公 (愛知教育大学)
1A1025	動物の内部構造の理解を促進させる解剖教材の開発	○今村 駿・大鹿聖公 (愛知教育大)
1A1040	理科における動物園活用の現状と課題	○千賀しほ (愛知教育大・院) ・大鹿聖公 (愛知教育大学)
1A1055	玄米を用いた発芽の実験 2	阿久刀川 稔 (東京女学館高等学校)
休憩		
11:20~12:20		座長 森本 弘一 (奈良教育大)
1A1120	イージーセンサを用いた海藻の光合成測定実験の開発と中学校選択理科での実践例	○飯田勇次 (玄海地区海藻研究会) ・片山舒康 (生物教育研究所)
1A1135	学会、科学博物館と創る新しい人類学教育の試み	○市石 博(都立国分寺高校) ・山藤旅聞(都立両国中高等学校) ・大野智久(都立新宿山吹高校)
1A1150	『自然と人間』を理解するための学習プログラムの考案 ～身近な野鳥カワウを用いて～ 第2報	○遠藤菜緒子・小堀紗矢香・武村政春 (東京理科大)
1A1205	高校生物Ⅱ「遺伝情報とその発現」分野における活動教材の調査ならびに類似ロールプレイ教材の開発	○倉林真理緒・武村政春 (東京理科大・院)

B会場(L104講義室) 9:00~12:20

9:00~10:00 (下泉賞エントリー)		座長 本橋 晃 (雙葉高等学校)
1B0900	オオカマキリ(Tenodera aridifolia) の飼育がもたらす生命観の変化と教材としての価値	山下浩之 (福岡市立野多目小学校)
1B0915	科学部による生物地理研究の実践～関門海峡とクワキヨコバイ属の分布(昆虫綱:半翅目:ヨコバイ科)	奥寺 繁 (福岡県立八幡高等学校)
1B0930	JSTの支援を生かした中学校科学部の3年間の活動 ～学区周辺の生物相調査を中心として～	津田美子 (名古屋市立鳴子台中学校)
1B0945	瓶を使った生徒個別飼育の実践	早川雅晴 (船橋市立船橋高等学校)
休憩		
10:10~11:10 (下泉賞エントリー)		座長 山野井 貴浩 (白鷗大学足利高等学校)
1B1010	大腸菌を形質転換させて終わってしまうのは「もったいない!」	村松聡子 (愛知県立時習館高等学校)
1B1025	中1の「植物の気体の出入り」についての稀有概念と話し合いによる概念の変容について	岩田真樹子 (みどり市立笠懸南中学校)
1B1040	中学校理科における藻類の教材化 紅藻イカノアシの光合成を調べる生徒実験の開発・実践の10年間	○金井塚恭裕 (新宿区立牛込第一中学校, 東京学芸大・院) ・片山舒康 (生物教育研究所) ・真山茂樹 (東京学芸大)
1B1055	「Hands on Flora」をテーマにしたボランティア活動の実践と工夫	中井咲織 (立命館宇治高校)
休憩		
11:20~12:20 (下泉賞エントリー)		座長 金井塚 恭裕 (東京学芸大・院)
1B1120	生物教育のための細胞性粘菌の分類の実践	細野春宏 (埼玉県立北本高等学校)
1B1135	DNAリガーゼの作用が確認できる生物実験	本橋 晃 (雙葉高等学校)
1B1150	ブラナリアを利用した条件付け実験の教材開発	谷津 潤 (佐野日本大学高等学校)
1B1205	分子系統樹を描く前に一中立な変異が蓄積されるしくみを理解させる教材	○山野井貴浩 (白鷗大学足利高等学校・東京理科大学大学院科学教育研究科・東京大学大学院学際情報学府博士課程)

口頭発表 1月12日(土)午前

C会場(L205講義室) 9:00~12:20

9:00~10:00		座長 丸川 晋一 (広島県立竹原高校)
1C0900	生物的自然の階層構造を手掛かりとした生物学教育内容の体系化	○大谷康治郎(千葉経済大学附属高等学校)・藤田剛志(千葉大)
1C0915	外来種の教材化に関する実践的研究	○岡下祥子(愛媛大・院)・日詰雅博・隅田 学・向 平和(愛媛大)
1C0930	小学校理科における植物の水の通り道に関する学習についての研究	○山田真子(広島大・院)・日詰雅博(愛媛大)・渡邊重義(熊本大)・磯崎哲夫(広島大)
1C0945	大学で行われている授業や研究技術の初等・中等理科教育への還元と教材化	○片山 豪(高崎健康福祉大学)・林 秀則(愛媛大学)・高井和幸(愛媛大学)・遠藤弥重太(愛媛大学)・田中 進(高崎健康福祉大学)・岡本健吾(高崎健康福祉大学)・木幡直樹(高崎健康福祉大学)
休憩		
10:10~11:10		座長 向 平和 (愛媛大)
1C1010	身近な野生哺乳類の世界への接近方法の開発	○北垣憲仁・中西 史(東京学芸大)
1C1025	実写3D生物図鑑を用いた学習教材の試み	○小林悟志・神田啓史・伊村 智(国立極地研究所)・藤山秋佐夫(国立遺伝学研究所)
1C1040	植物観察の視点獲得を目的としたアプリケーション教材の開発と評価	○雑賀大輔(米子市立東山中学校)・竹下俊治・前原俊信(広島大)
1C1055	土壌動物の葉の摂食における選好性—小学校理科第6学年の「食べ物による生物の関係」に関連して—	○谷口智昭(仁川学院小学校)・畦 浩二(大阪教育大)
休憩		
11:20~12:20		座長 畦 浩二(大阪教育大)
1C1120	実験体験から生物多様性に迫る—～お米とチリメンモンスター・活性汚泥が教えてくれる生物の多様性～	田村直明(岐阜県立岐阜豊学校)
1C1135	科学館の走査型電子顕微鏡の事例報告—植物の面白さを伝える—	○杉浦真琴(自然環境研究センター、名古屋市科学館サイエンスナビゲーター)・蛭薙観順(名古屋市科学館サイエンスナビゲーター)・尾坂知江子(名古屋市科学館)
1C1150	博物館や科学学習センター等を利用して科学的思考・表現を高める学習プログラムの作成	宇野 学(岐阜県立本巣市立土貴野小学校)
1C1205	地衣類ナミガタウメノキゴケと大気汚染との関連—再現性の確認と移植実験法の改良	○大村千博(守谷市立御所ヶ丘中学校)・大村嘉人(国立科学博物館植物研究部)

D会場(L206講義室) 9:00~12:20

9:00~10:00		座長 渡邊 重義(熊本大)
1D0900	BSCSにおける進化を教える意義に関する研究	○高橋一将(広島大・院)・磯崎哲夫(広島大)
1D0915	生物進化を底流とした「生物基礎」学習内容の視覚化—五界説をモデルとして—	○加藤 礼・武村政春(東京理科大)
1D0930	高校生物の新旧教科書における「DNA」ならびに「遺伝子」の説明に関する表現の違いについて	○山本悠太・武村政春(東京理科大)
1D0945	生命現象の統一的な説明のための「複製」概念の構築—～用語の変遷と生物教育への応用可能性に着目して～	○武村政春・風間智子(東京理科大)
休憩		
10:10~11:10		座長 武村 政春(東京理科大)
1D1010	理科授業における科学史の活用に関する一考察	○尾崎 匠(弘前大・院)・佐藤崇之(弘前大)
1D1025	理科における環境教育の研究動向と学習内容との比較	○久野文也・佐藤崇之(弘前大)
1D1040	理科学習における博物館webサイトの情報活用	○藤田さつき・佐藤崇之(弘前大)
1D1055	自然系社会教育施設を活用した理科カリキュラムの構築(2)—～青森県内3施設の展示の分析と学習内容の適合～	○室館有名子・佐藤崇之(弘前大)
休憩		
11:20~12:20		座長 佐藤 崇之(弘前大)
1D1120	高校生物教科書に見られる生物多様性概念	加藤美由紀(日本女子大学)
1D1135	生物教育内容を構造化する視点と方法	渡邊重義(熊本大)
1D1150	明治後期における小学校理科の動物解剖の授業の実際—萬福直清の文献との関連に注目して—	鈴木哲也(東京未来大)
1D1205	新課程生物基礎における免疫分野の現代化—教科書の変化と教員の理解—	山本高之(帝京大学中学高校)

口頭発表 1月13日(日)午前

A会場(L102講義室) 9:00~11:10

9:00~10:00		座長 松島康宏 (広島県教育委員会)
2A0900	生命科学実験におけるタブレット端末iPadを用いた教材開発	奥田宏志 (芝浦工業大学柏中学高等学校)
2A0915	昆虫の血球による食作用の実験についての提案	○加藤倭久・澤 友美・中松 豊(皇學館大)
2A0930	チョウ目幼虫の血球を用いた食作用の簡易実験方法	○澤 友美・加藤倭久・中松 豊(皇學館大)
2A0945	自然免疫の仕組みを理解するための昆虫教材について	○中松 豊・澤 友美・山際桃子 (皇學館大)・森下 恵 (鈴鹿市立若松小学校)

休憩

10:10~11:10		座長 中松 豊(皇學館大)
2A1010	高校生物におけるフィトクロムの教材化 ～簡易測定装置を用いた光可逆性の検出～	東城秀人 (白梅学園高等学校)
2A1025	植物の伸長成長に対する紫外線の影響と光回復の教材化	○丸山 望・中西 史 (東京学芸大)
2A1040	時期を問わずウニ類の発生実験を行うために —ハスノハカシパン、スカシカシパンの教材化—	○楠原有紀子 (広島県立庄原格致高等学校)・富川 光・鳥越兼治 (広島大)
2A1055	簡易バタフライガーデンとその教育利用に関する検討	○成田智哉・田幡憲一 (宮城教育大)

B会場(L104講義室) 9:00~12:20

9:00~10:00 (下泉賞エントリー)		座長 苗川 博史 (東京学芸大学)
2B0900	メダカを用いたDNA分析実験	西郷 孝 (愛知県立旭丘高等学校)
2B0915	カイコの性行動を探究する	○高橋知美 (宮城教育大学附属中学校)・田幡憲一 (宮城教育大)
2B0930	新指導要領に対応したメダカを使った遺伝学教材の開発	○野村浩一郎 (神奈川県立柏陽高等学校)・笹土隆雄 (基礎生物学研究所)
2B0945	『生物基礎』における生態分野の授業	早崎博之 (東京都立江北高等学校)

休憩

10:10~11:10		座長 広瀬 祐司 (大阪府教育センター)
2B1010	高校生物教育におけるニホンミツバチ飼育の意義	○白石直樹 (豊島高校)・羽生奈緒美・八木正徳 (都立墨田川高等学校)
2B1025	大学看護学科における生物学・生化学の授業実践	苗川博史 (東京学芸大)
2B1040	How Science Worksを取り入れた中学校理科における授業実践—進化の単元を事例として—	○藤浪圭悟 (広島大・院)・野添 生 (広島大学附属東雲中学校)・磯崎哲夫 (広島大)
2B1055	植物をより身近なものにする主体的な学習	真山茂樹 (東京学芸大)

休憩

11:20~12:20		座長 真山 茂樹 (東京学芸大)
2B1120	博物館と連携したPISA型学力養成に関する方法論の実証的研究	○広瀬祐司・上田信雄 (大阪府教育センター)・佐久間大輔・石田 惣・澤 知恵子 (大阪市立自然史博物館)
2B1135	動物園を活用した高校生物・探究活動の実践 —生態系を科学的に探究する—	○藤枝秀樹 (香川県立高松高等学校)・前田洋一 (愛媛県立とべ動物園)・向 平和 (愛媛大)・大鹿聖公 (愛教大)
2B1150	生物多様性と人々の生活をつなげる対話活動	○石川菜央・寺村たから・本田隆行・岩崎 茜 (日本科学未来館)
2B1205	名古屋市科学館における走査型電子顕微鏡による実演を組み合わせた来館者参加型企画の実例	○大井崇生 (名古屋大)・蛭薙観順 (名古屋市科学館)・尾坂知江子 (名古屋市科学館)

口頭発表 1月13日(日)午前

C会場(L205講義室) 9:00~11:25

9:00~10:00	座長 渡邊 幹男 (愛知教育大)
2C0900 化学的手法を用いて酵母の呼吸様式を分析する実験教材	○西口博光 (広島大・院)・網本貴一 (広島大)
2C0915 校庭で行った植物群落二次遷移の調査とその教材化 —裸地化から25年間の変遷—	飯島和子 (秀明大)・○橋本健一・松井恭平 (千葉県立保健医療大)
2C0930 嚙下による反射の新しい学生実験の考案	○池田雅志 ¹ ・高橋哲也 ¹ ・廣渡洋史 ¹ ・田中ゆりこ ² ・渡辺雄貴 ² ・水谷内香里 ³ ・岩澤 淳 ⁴ ・村田晶子 ⁵ ・村田公一 ¹ (1岐阜保健短大・2名古屋大・3グラクソスミスクライン株式会社・4岐阜大・5第二グレイスフル春日井)
2C0945 ドライラボとウェットラボがニワトリの器官の知識向上に及ぼす効果	○高橋哲也 (岐阜保健短大)・渡辺雄貴・田中ゆりこ (名古屋大)・水谷内香里 (グラクソスミスクライン株式会社)・岩澤淳 (岐阜大)・廣渡洋史・池田雅志 (岐阜保健短大)・兵藤博行 (岐阜大)・村田公一 (岐阜保健短大)
休憩	
10:10~11:25	座長 橋本 健一 (千葉県立保健医療大)
2C1010 姫路城に帰化・雑種タンポポがどのように侵入したか?	山本一清 (姫路市立琴丘高校)
2C1025 野外におけるニホンタンポポの同一個体種子の遺伝的多様性の解明とその教材の可能性	○櫛田敏宏 (愛知県総合教育センター)・梅田育実・竹内花織・渡邊幹男 (愛知教育大)
2C1040 生物の進化と系統における探究活動の試み —PCR-RFLP法を用いたキク科植物の系統樹の作成—	○梅田育実 (愛教大)・櫛田敏宏 (愛知県教育センター)・竹内花織・常木静河・渡邊幹男 (愛教大)
2C1055 DNAマーカーを利用した生物の識別の教材化 (予報) —タンポポ類を例に—	○坪田博美・正田いづみ・久保晴盛・今井丈暁・鉄川公庸・山本草平・大野彰洋 (広島大)・柳沢温郷・新宮 興・田口智之・笠原佳菜・井上桂那子・岸田宜治 (安田女子中高)
2C1110 高等学校生物におけるPCR法を利用した遺伝子判定実験を取り入れた教材開発 (遺伝子組換え青いバラ・青いカーネーションを材料として)	○山内宗治 (広島県立教育センター)・田中伸和 (広島大学自然科学研究支援開発センター)・竹下俊治 (広島大)

D会場(L206講義室) 9:00~11:25

9:00~10:00	座長 岩間 淳子 (川崎市立看護短期大)
2D0900 我が国と海外の学校教育における土壌教育の比較研究	福田 直 (武蔵野学院大)
2D0915 自然の「パターン把握」を通して子どもの科学的表現を高める学習プログラムの作成	小椋郁夫 (岐阜市立梅林小学校)
2D0930 フィールドワークと議論を取り入れた環境教育 (1)	○森中敏行 (大教大附天高)・山本拓弥 (京大理)
2D0945 フィールドワークと議論を取り入れた環境教育 (2)	○山本拓弥 (京大理)・森中敏行 (大教大附天高)
休憩	
10:10~11:25	座長 小椋 郁夫 (岐阜市立梅林小学校)
2D1010 高校間の生物共同研究の推進における成果と課題	三浦淳子 (広島県立広島国泰寺高等学校)
2D1025 SSH事業として取り組んだ女子生徒の理系進学支援プログラムの実践 (第1期5年間)	秋山繁治 (清心女子高等学校)
2D1040 生物教育サポートシステムの活用に向けた実践—初等教育教員養成科目における「魚の解剖」を例に—	○岩間淳子 (川崎市立看護短期大)・松原静郎 (桐蔭横浜大)・鳩貝太郎 (秀明大)
2D1055 高大連携研究の実践—八幡高校の半翅目・顎虫亜目相—	○大原直通 (九州大学大学院生物資源環境科学府)・奥寺 繁 (福岡県立八幡高等学校)
2D1110 連携教育と探究活動	田村一利 (新潟市立万代高等学校)

ポスター発表 コアタイム 1月12日 12:50~14:15

ポスター会場(L202・L204講義室)

P01	高校生物「生態系とその保全」分野における取組 ～「森の先生」との連携によるフィールドワークを通して～ (下泉賞エントリー)	○中浦智文(大南高)・船津勇一(大教七)
P02	マイウニ学習プログラムにおける生命観の変容 (下泉賞エントリー)	○小川 博久(君津中学校)・鳩貝太郎(秀明大学)・鈴木誠(北海道大学)・清本正人(お茶の水女子大学)・山谷洋樹(北海道旭川聾学校)
P03	セントラルドグマの理解を目指したアクティブ3D教材の開発	○内山智枝子(都立上野・東京理科大)・武村政春・伊藤稔(東京理科大)
P04	動かして学ぶセントラルドグマ ー第1報・複製編ー	○金子晴菜・武村政春(東京理科大)
P05	「生物の共通性と多様性」の理解を導くDNA抽出実験の開発	○木下禎人(東京理科大)・山野井貴浩(東京理科大、東京大、白鷗大学足利高等学校)・武村政春(東京理科大)
P06	生物基礎「生物と遺伝子」と生物「生殖と発生」を繋げるゲーム教材の開発	○隅田 潔・武村政春(東京理科大)
P07	「生物基礎」, 「生物」をどう教えるか ー観察, 実験, 探究活動に関する提案ー	○倉林 正(群馬県立大間々高等学校)・武 倫夫(群馬県立前橋女子高等学校)・片山 豪(高崎健康福祉大学)
P08	愛知・栃木における、雑種性帰化タンポポの遺伝的多様性の現状	○竹内花織・則竹美帆(愛知教育大)・谷津 潤(佐野日本大学高等学校)・島山義彦(富士通環境本部)・櫛田敏宏(愛知県総合教育センター)・常木静河(愛知教育大)・渡邊幹男(愛知教育大)
P09	地衣類を使った簡単な大気汚染調査方法	宮脇博巳(佐賀大)
P10	アゲハ類における精子の移動と活性の観察	○武藤直樹(筑波大学 生物)・渡辺 守(筑波大学・院・生命環境)
P11	高等学校における遺伝子診断の教材開発 ー手動PCR法を用いたアルコール代謝関連遺伝子の解析ー	○横山美奈・吉田愛美・吉岡秀文・渥美茂明・笠原 恵(兵庫教育大学)
P12	医療系専門学校におけるファーマー液変法固定ラットを用いる解剖実習の実践	○池田龍史・加藤智樹・阪本典子(専門学校大阪医専)
P13	福島における放射能汚染に関する一考察 ー子どもにとっての自分の命と身近な命のかかわりー	○生駒恭子・大澤 力・ランプレヒト マティアス(東京家政大学)
P14	ベラルーシにおける放射能汚染に関する一考察 ー子どもにとっての自分の命と身近な命のかかわりー	○大澤 力・生駒恭子・ランプレヒト マティアス(東京家政大学)
P15	ドイツ 緑の中の小学校(ベルリン市)「おちびさん牧場」における複合授業及び地域交流に関する考察	LAMBRECHT Matthias(東京家政大学)
P16	教員養成大学におけるPBLを基盤とした理科・生物領域の授業改善及び学生の問題解決能力向上への効果	○西野秀昭・橋口潤一(福岡教育大)
P17	標本を使った生物観察について	○山野井昭雄(明石市教育委員会)・笠原 恵・渥美茂明(兵庫教育大学)
P18	小学校の生活科教科書における生物種について	○笠原 恵(兵庫教育大学)・榊田容子(明石放課後児童クラブ運営委員会事務局)・山野井昭雄(明石市教育委員会)・渥美茂明(兵庫教育大学)
P19	アジア生物学教育協議会第24回隔年会議(AABE24) 報告	大鹿聖公(愛知教育大学)
P20	モデル生物等の生体展示と観察・実験を体験できる名古屋市科学館常設展示「生きものラボ」について	尾坂知江子(名古屋市科学館)
P21	キタキチョウの雄の精子生産過程	小長谷達郎(筑波大)・○東 敬義(三重県立図書館)・渡辺守(筑波大)
P22	平成25年度日本生物教育学会全国大会岐阜大会夏季研修会のご紹介	船戸 智(岐阜県博物館)
P23	絶滅危惧種「昆虫少年」の保全生態学	岩本二郎(新潟県長岡市立科学博物館)
P24	アメリカザリガニにおける体液の浸透圧調節に関する研究	○得能健吾(広島国際学院高等学校)・富川 光・鳥越兼治(広島大)
P25	外来水性無脊椎動物の水質耐性に関する研究 ー指標生物としてのヨコエビ・プラナリアー	○牧瀬和音・鳥越兼治・富川 光(広島大学大学院教育学研究科)

ポスター発表(高校生) コアタイム 1月12日 12:50~14:15

ポスター会場(L202・L204講義室)

PH01	島根県高津川水系A川2支流と斐伊川水系K川におけるイワナ属ゴギ(<i>Salvelinus leucomaenis inbrius</i>)のmt-DNA チトクロムb領域塩基配列の比較	嶋下潮音・野島史人・柳生真輝人・伊藤謙吾(成蹊高等学校生物部)
PH02	2012年度高津川水系における魚類相調査結果と第2回自然環境保全基礎調査との類似性	半田英幸・馬場開陸・垣見芳範(成蹊高等学校生物部)
PH03	身近なものに含まれるGMO(遺伝子組換え作物)の解析	伊藤道史・熊谷竜治・安達史乃・笠原綾子・阿部すずか(宮城県仙台第一高等学校生物部)
PH04	アブラナ科植物の系統を調べる	安達史乃・笠原綾子・阿部すずか・伊藤道史・熊谷竜治・伊藤道史(宮城県仙台第一高等学校生物部)
PH05	宮城県内で採取したミカヅキモの分類	鈴木沙也香・工藤由佳(宮城県仙台第三高等学校SSHクラブ生物班)
PH06	グルコースとスクロースによるマウスとヒト赤血球の形態変化	進藤昂星・蜂谷麻衣(宮城県仙台第三高等学校自然科学部生物班)
PH07	食品保存料ナイシンの有効的な利用方法についての研究	小松千春・土田美早紀・澤口真由・古井瑛恵(秋田県立秋田南高等学校)
PH08	魚の焦げを食べると本当にがんになるのかを考える	田口雪枝・藤田奈々美・長谷川陽央・加藤 渉(秋田県立秋田南高等学校)
PH09	半翅目顎吻亜目の昆虫からみた八幡高校の生物多様性	大岩将太郎・長柄 豊(福岡県立八幡高等学校理数科生物班)
PH10	北九州市周辺地域におけるクワキヨコバイ属(昆虫綱:半翅目:ヨコバイ科)の生物地理に関する研究	槇 基雅・北川哲也(福岡県立八幡高等学校科学部)
PH11	キウイフルーツに含まれるタンパク質分解酵素の分析	齋藤祐香梨・鈴木理沙(群馬県立大間々高等学校)
PH12	中国地方の有機スズ汚染状況	公田雅士(島根県立平田高等学校 自然科学部)
PH13	ニワトリ胚の体節の規則的な分節の情報はどこにあるのか	内山 碧・日原かなえ(塩山高校SPP科学部)
PH14	プラナリアの条件反射を利用した脳機能の測定	江村 翼・和田昂大(佐野日本大学高等学校)
PH15	日本産イガイ(<i>Mutilus corscus</i>)に含まれる天然真珠の形成状況とその環境要因	立命館宇治高校 自然科学部
PH16	カジカガエルの成長に及ぼす環境要因の影響	広島国際学院高等学校 理学研究部
PH17	タンポポのDNA鑑定	池田真琴・大原未咲姫・加藤千尋・廣橋知美(安田学園安田女子中学高等学校)
PH18	北高周辺の生き物の研究 ~校舎に生息するコシアカツバメについて~	藤本育希・高田正徳(広島県立祇園北高等学校 科学研究部 生物班)
PH19	ウメノキゴケの生育に影響を与える要因について	平岡 仁・吉崎恭平・影久琢也・佃 史菜・濱崎一朗・本川晋也・杉本美友(広島県立西条農業高等学校 自然科学部ウメノキゴケ研究グループ)
PH20	クラゲを用いた土壌改良材の有効性の検証	谷川大樹・藤田航平・西本昌恵・客本佳哉・竹友 翔・谷本直人(広島県立西条農業高等学校 自然科学部クラゲ研究グループ)
PH21	万能細胞を利用した遺伝子組換え動物作出に向けた研究	小笠原唯衣・住田 光・政近幸穂・村上 咲・山下莉奈(広島県立西条農業高等学校)
PH22	西条盆地の絶滅危惧植物「サイジョウコウホネ」の生育調査と保存の取組	荒谷武由・山口 慶・山下雅人・柳原彰瑠(広島県立西条農業高等学校)
PH23	RbcS遺伝子解析からツノゴケのCCMに迫る	江本 尚・下野文栄(広島県立広島国泰寺高等学校 理数ゼミ生物班)
PH24	2種の脱炭酸酵素から見るC ₄ 回路	尾崎大輔・傳保聖太郎(広島県立広島国泰寺高等学校 理数ゼミ生物班)
PH25	ハツカダイコンの発芽と生長のストレス	安藤美咲・瀧口響子(広島県立広島国泰寺高等学校 理数ゼミ生物班)
PH26	グリーンヒドラ解離細胞から1個体への再構築に関する研究	飯村彬仁・井藤知里・岩原直輝・大西満希・堀 亮真(広島県立広島国泰寺高等学校 理数ゼミ生物班)
PH27	進化と葉緑体 II	月山皓太・松島耕平・今田辰海・廣田恋理・中前理沙(広島県立広島国泰寺高等学校 理数ゼミ生物班)
PH28	広島県内のセトウチマイマイの地域差 その1(地域による殻の特徴)	科学クラブアシスタンス(広島県立湯来南高等学校, 広島県立西条農業高等学校, 広島県立大門高等学校, 広島県立広島井口高等学校, 広島県立広島商業高等学校, 広島県立安古市高等学校, 広島県立祇園北高等学校, 安田女子高等学校, 広島県立広島国泰寺高等学校)
PH29	広島県内のセトウチマイマイの地域差 その2(広島県内セトウチマイマイの類縁関係)	科学クラブアシスタンス(広島県立湯来南高等学校, 広島県立西条農業高等学校, 広島県立大門高等学校, 広島県立広島井口高等学校, 広島県立広島商業高等学校, 広島県立安古市高等学校, 広島県立祇園北高等学校, 安田女子高等学校, 広島県立広島国泰寺高等学校)
PH30	「セトウチマイマイの基礎研究」-形態的特徴と食性について-	科学クラブアシスタンス(広島県立広島商業高等学校, 広島県立広島国泰寺高等学校)

ワークショップ 1月13日 13:00~15:00
ワークショップ会場(L102・L202・L204)

WS01	50分で実施可能なDNA抽出実験	○馬場典子(鳴門教育大・大学院)・米澤義彦(鳴門教育大・自然系)
WS02	ニホンミツバチ飼育の標準化	○白石直樹(都立豊島高校)・羽生奈緒美(都立墨田川高校)・八木正徳(都立墨田川高校)
WS03	花の構造を学習するペーパークラフト(アブラナ編)	○間賀綾音・竹下俊治(広島大)
WS04	遠近調節のできる眼球モデルの製作	○中西将也・竹下俊治(広島大)
WS05	生物の授業で使える紙製教材	松島康浩(広島県教育委員会事務局)
WS06	教材としてのネットイツイメガエルおよびアホロートルの展示	○柏木昭彦・柏木啓子・花田秀樹・小林里美・難波ちよ(広島大)
WS07	スルメイカを用いるからだの構造学習	○阪本典子(専門学校大阪医専・生物教育サポーター)・池田龍史(専門学校大阪医専)
WS08	昆虫の血球による自然免疫の観察	○中松 豊 ^{1,3} ・澤 友美 ¹ ・加藤倭久 ¹ ・山際桃子 ¹ ・山路拓也 ¹ ・米本和生 ¹ ・片岡宣子 ¹ ・鈴木美帆 ¹ ・西尾直人 ¹ ・藤本竜志 ¹ ・向 冴子 ¹ ・森 瑞紀 ¹ ・森下 恵 ² (1皇學館大学教育学部・2鈴鹿市立若松小学校・3生物教育サポーター)
WS09	理科教育における生命理解と生命観育成―「ミジンコの観察」を通して―	岩間淳子(川崎市立看護短期大学・生物教育サポーター)
WS10	漬物を用いた微生物の観察	中道貞子(生物教育研究所・生物教育サポーター)
WS11	サケ卵の発生観察	早川雅晴(船橋市立船橋高等学校・生物教育サポーター)
WS12	超簡単マイクロトームの作製と楽しみ方	中村雅浩(成城学園中学校高等学校・生物教育サポーター)
WS13	光合成色素の抽出と薄層クロマト・ろ紙クロマトによる分離の実験	○飯田勇次(玄海地区海藻研究会)・金井塚恭裕(新宿区立牛込第一中学校)・片山舒康(生物教育研究所・生物教育サポーター)
WS14	小・中学校での植物観察実習、中学校での生物の分類・進化に関する授業を支援するHTML資料集	広瀬祐司(大阪府教育センター・生物教育サポーター)
WS15	聴覚における音の増幅機構の説明モデルと蝸牛への音の伝導と正円窓の役割の説明モデルの演示	村田公一(日本聴能言語福祉学院・生物教育サポーター)
WS16	手作り簡易拡大装置	○竹下俊治(広島大)・雑賀大輔(米子市立東山中学校)・間賀綾音(広島大)・向 平和(愛媛大学教育学部)
WS17	メダカを傷つけないで人工授精を行う実習方法の改良	○笹土隆雄・成瀬 清(自然科学研究機構 基礎生物学研究所)・恒川 徹(愛知県岡崎市立六名小学校)・村井正照(愛知教育大学附属岡崎小学校)・野村浩一郎(神奈川県立磯子高等学校)
WS18	課題研究のための個別課題実験授業と課題実験マニュアル	細野春宏(埼玉県立北本高等学校)
WS19	試験管内で転写・翻訳を再現する実験 ―コムギ胚芽無細胞タンパク質合成系をつかってGFPを発現してみよう―	片山 豪(高崎健康福祉大)
WS20	先生に知ってもらいたい地衣類の基礎知識とその応用	大村嘉人(国立科学博物館)
WS21	地衣類の教材としての可能性	近 芳明(都立一橋高等学校)
WS22	地衣類の胞子を培養して大量の色素をつくる	浜田信夫(大阪市立自然史博物館)
WS23	地衣類を用いた相利共生の実験教材	○時澤味佳(敦賀市立栗野南小)・竹下俊治(広島大学大学院教育学研究科)